

平成 29 年度社会福祉士・精神保健福祉士全国统一模擬試験における正答の取扱について

【精神専門科目】精神保健の課題と支援 問題 103 (10 頁) **新規**

採点上の取扱い

問題に脱字が生じ、正答の選択肢も誤りとなるため、全員に加点する。
※本問題の加点は、成績集計・成績表に反映しない。

理由

誤：選択肢 5 (前略) 代理人とは、未成年者および成年後見人の法定代理人または (後略)。
正：選択肢 5 (前略) 代理人とは、未成年者および成年被後見人の法定代理人または (後略)。
※選択肢 5 に「被」の脱字が生じて、異なる者を指す問いとなり、すべての選択肢が誤りで、不適切問題となるため。

正答・解説集の訂正 (10 頁)

誤：(前略) 代理人とは、未成年者および成年後見人の法定代理人または (後略)。
正：(前略) 代理人とは、未成年者および成年被後見人の法定代理人または (後略)。

【精神専門科目】精神保健福祉相談援助の基盤 問題 114 (18 頁) **新規**

採点上の取扱い

正答の選択肢がないため、全員に加点する。
※本問題の加点は、成績集計・成績表に反映しない。

理由

事例中で D さんは既に医療機関において診断を受けており、正答の選択肢 3 のように再度「受診を勧める」ことは適切ではない。よって、すべての選択肢が誤りで、不適切問題となるため。

内容を訂正すると共に、皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。精神専門科目の問題 103 と問題 114 は、成績集計後に発覚したため、成績集計・成績表に反映しません。今後新たに訂正等が判明した場合は、模試専用ホームページ (www.spw-mosi.com) に掲載いたします。(2017 年 12 月 1 日更新)

【精神専門科目】精神障害者の生活支援システム 問題 161 (55 頁)

採点上の取扱い

問題に誤植が生じ、問われている機関が不明瞭になったため、全員に加点する。
※本問題の加点は、成績集計・成績表に反映する。

理由

誤：Lさんが利用したW機関として適切なものを1つ選びなさい。
正：Lさんが利用したV機関として適切なものを1つ選びなさい。
※本来問題 161 で問われている機関は「V 機関」であったが、「W 機関」という誤植が生じている。「W 機関」については、本事例文中に別の機関を指し示すアルファベットとして使われているため、問題 161 がどちらの機関を指した問いであるか、不明瞭となった。よって、問題 161 は全員加点とする。

【精神専門科目】精神障害者の生活支援システム 問題 162 (55 頁)

採点上の取扱い

問題 161 の問題に誤植が生じ、続く問題 162 においても、問われている機関が不明瞭となったため、全員に加点する。
※本問題の加点は、成績集計・成績表に反映する。

理由

問題 162 については、「W 機関」を問う問題であったが、問題 161 に誤植が生じ、問題 161 と問題 162 の問われている機関が不明瞭になった。よって、問題 162 は全員加点とする。

【共通科目】保健医療サービス 問題 71 (41 頁)

採点上の取扱い

選択肢 5 に加えて、選択肢 2 も正答とする。
※本問題の加点は、成績集計・成績表に反映する。

理由

平成 26 年 6 月 25 日法律第 83 号による医療法改正の附則に経過措置があり、第 30 条の 6 についての読み替え規定がある。平成 30 年 3 月 31 日までに立てられる医療計画については、変更の時期は 6 年ごとではなく、5 年ごととなり、現時点では選択肢 2 も正しいため。

正答・解説集の補足 (38 頁)

(前略) …医療計画を変更するものとされている(医療法第 30 条の 6)。ただし、改正法の附則に経過措置で、第 30 条の 6 についての読み替え規定があり、平成 30 年 3 月 31 日までに立てられる医療計画については、変更の時期は 6 年ごとではなく、5 年ごととなる。

内容を訂正すると共に、皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。今後新たに訂正等が判明した場合は、模試専用ホームページ(www.spw-mosi.com)に掲載いたします。(2017 年 11 月 14 日更新)

お詫びと訂正

「日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催 平成29年度社会福祉士・精神保健福祉士 全国統一模擬試験」について、以下の誤植がありました。 お詫びして訂正いたします。

(2017年11月14日更新)

<精神保健福祉士専門科目>

■問題文

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
29 頁	問題 129 問題文	(前略) U 相談支援事業所に <u>移動</u> となった (後略)	(前略) U 相談支援事業所に <u>異動</u> となった (後略)	2017/11/6 更新

■正答・解説集

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
38 頁	問題 161 選択肢 1 解説	(前略) 発達障害情報・支援センターは、 <u>2012年</u> (平成20年) に (中略) <u>2015年</u> (平成23年) に (後略)	(前略) 発達障害情報・支援センターは、 <u>2008年</u> (平成20年) に (中略) <u>2011年</u> (平成23年) に (後略)	2017/11/14 更新

■正答・解説集

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
38 頁	問題 162 選択肢 2 解説	(前略) <u>2017年度</u> (平成25年度) 以降, 障害者総合支援法の (後略)	(前略) <u>2013年度</u> (平成25年度) 以降, 障害者総合支援法の (後略)	2017/11/14 更新